

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

[作業を開始する前に](#)

[技術概要](#)

[コンピューターカバー](#)

[メモリモジュール](#)

[前面ベゼル](#)

[グラフィックスカードブラケット](#)

[PCI および PCI Express カード](#)

[トップカバー](#)

[ドライブ](#)

[トップ I/O パネル](#)

[前面 USB パネル](#)

[Bluetooth アセンブリ](#)

[電源ボタンモジュール](#)

[ファン](#)

[プロセッサ](#)

[コイン型バッテリー](#)


[電源ユニット](#)

[システム基板](#)

[セットアップユーティリティ \(BIOS\)](#)

[BIOS のフラッシュ](#)

メモ、注意、警告

 **メモ:** コンピューターを使いやすいするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性あることを示し、問題を回避する方法を説明しています。

 **警告:** 警告とは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。
© 2009 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用される商標: Dell, DELL ロゴ、および Studio XPS は Dell Inc. の商標です。Intel、および Intel SpeedStep は 米国、およびその他の国における Intel Corporation の商標、または登録商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista、および Windows Vista スタートボタンのロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

本書では、上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

2009 年 12 月 Rev. A00

モデル: D03M シリーズ タイプ: D03M001

[目次に戻る](#)

作業を開始する前に

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [仕様](#)
- [奨励するツール](#)
- [コンピューターの電源を切る](#)
- [安全にお使いいただくための注意](#)

このマニュアルでは、お使いのコンピューターからコンポーネントを取り外したり、取り付けたりする手順について説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 1 [コンピューターの電源を切る](#)と[安全にお使いいただくための注意](#)の手順をすでに完了していること。
- 1 コンピューターに同梱の、安全に関する情報を読んでいること。
- 1 コンポーネントを交換するか、または別途購入している場合は、取り外し手順と逆の順番で取り付けができること。

仕様

コンピューターの技術仕様については、support.dell.com/manuals で**総合仕様**を参照してください。

奨励するツール

このドキュメントで説明する操作には、以下のようなツールが必要です。



- 1 小型のマイナスドライバー
- 1 小型のプラスドライバー
- 1 プラスチックスクライプ
- 1 BIOS 実行プログラムのアップデートは support.dell.com で入手できます

コンピューターの電源を切る

△ 注意: データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピューターの電源を切ります。

- 1 開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。
- 2 コンピューターをシャットダウンします。

Windows Vista® の場合:

Start (スタート) 、矢印をクリックし、次に Shut Down (シャットダウン)をクリックします。

Windows 7® の場合:

Start (スタート) 、次に Shut Down (シャットダウン)をクリックします。

- 3 オペレーティングシステムのシャットダウン処理が完了すると、コンピューターの電源が切れます。
- 4 コンピューターの電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステムをシャットダウンしても、コンピューターの電源が自動的に切れない場合は、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを押し続けてください。

安全にお使いいただくための注意

コンピューターへの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。

⚠ 警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

△ **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理 (内部作業) による損傷は、保証の対象となりません。

△ **注意:** ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。ケーブルによっては、ロックタブ付きのコネクタがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを取り外すときは、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを抜く際には、コネクタピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクタの向きが合っていることを確認してください。

△ **注意:** コンピューターの損傷を防ぐため、コンピューター内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピューターのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピューター ([コンピューターの電源を切る](#)を参照) と取り付けられているデバイスすべての電源を切ります。

△ **注意:** ネットワークケーブルを取り外すには、まずケーブルのプラグをコンピューターから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

3. 電話ケーブルやネットワークケーブルをすべてコンピューターから取り外します。
4. コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. 取り付けられているすべてのデバイスをコンピューターから外します。
6. インストール済みのカードを押して、19 in 1 メディアカードリーダーから取り出します。
7. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

△ **注意:** コンピューター内部に触れる前に、コンピューター背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、塗装されていない金属面に定期的に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を除去してください。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

前面ベゼル

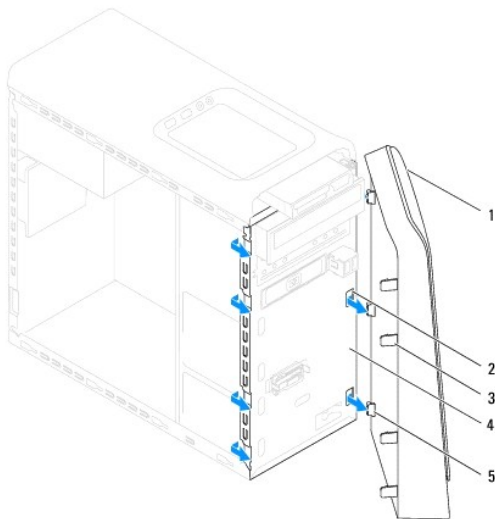
Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [前面ベゼルの取り外し](#)
- [前面ベゼルの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、前面ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

前面ベゼルの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. コンピューターを縦に立てて、置きます。
4. 前面ベゼルタブを一度に一つずつ、前面パネルから外側に動かして、順番に外します。
5. 前面ベゼルを回転させてコンピューターの前面から離し、前面ベゼルクランプを前面パネルスロットから外します。



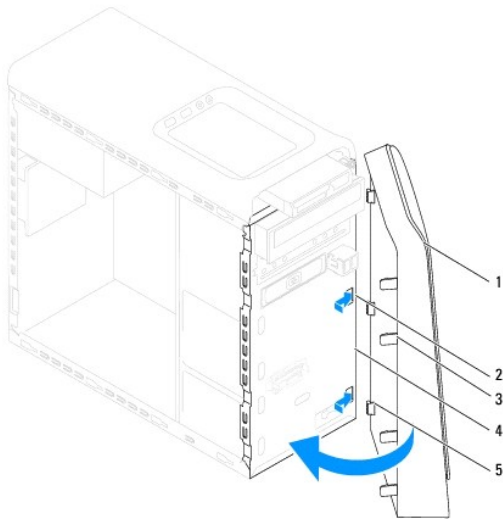
1	前面ベゼル	2	前面パネルスロット (3)
3	前面ベゼルタブ (4)	4	前面パネル
5	前面ベゼルクランプ (3)		

6. 前面ベゼルを安全な場所に置いておきます。

前面ベゼルの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。

2. 前面ベゼルクランプの位置を合わせ、前面パネルスロットに差し込みます。
3. 前面ベゼルのタブがカチッと所定の位置に収まるまで、コンピューターに向かって前面ベゼルを回します。



1	前面ベゼル	2	前面パネルスロット (3)
3	前面ベゼルタブ (4)	4	前面パネル
5	前面ベゼルクランプ (3)		

4. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

[目次に戻る](#)


[目次に戻る](#)

BIOS のフラッシュ

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

アップデートが利用可能な場合やシステム基板を交換する場合に、BIOS のフラッシュが必要な場合があります。BIOS をフラッシュするには、以下の手順を実行します。

1. コンピューターの電源を入れます。
2. support.dell.com にアクセスします。
3. 国と言語を選択します。
4. **ドライバおよびダウンロード** をクリックします。
5. お使いのコンピューターの BIOS アップデートファイルを検索します。


 **メモ:** お使いのコンピューターのサービスタグは、コンピューター上部のラベルに記載されています。

コンピューターのサービスタグがある場合:

- a. **サービスタグを入力** をクリックしてください。
- b. お使いのコンピューターのサービスタグを **サービスタグを入力してください** フィールドに入力し、**次へ** をクリックして、手順 6 へ進みます。

コンピューターのサービスタグがない場合:

- a. **一覧より製品を選択** で、**製品の選択** をクリックします。
- b. **ファミリーの選択** リストで製品のタイプを選択します。
- c. **製品タイプの選択** リストで製品のブランドを選択します。
- d. **製品モデルの選択** リストで製品のモデル番号を選択します。

 **メモ:** モデルの選択を誤り、もう一度やり直したい場合は、メニューの右上にある **最初からやり直す** をクリックします。

- e. **確認** をクリックします。
6. 選択した項目の一覧が画面に表示されます。**BIOS** をクリックします。
 7. **今すぐダウンロードする** をクリックしてファイルをダウンロードします。**ファイルのダウンロード** ウィンドウが表示されます。
 8. ファイルをデスクトップに保存する場合は、**保存** をクリックします。ファイルがデスクトップにダウンロードされます。
 9. **ダウンロード終了** ウィンドウが表示されたら、**閉じる** をクリックします。デスクトップにファイルのアイコンが表示され、そのファイルにはダウンロードした BIOS アップデートファイルと同じ名前が付いています。
 10. デスクトップ上のファイルのアイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

Bluetooth アセンブリ

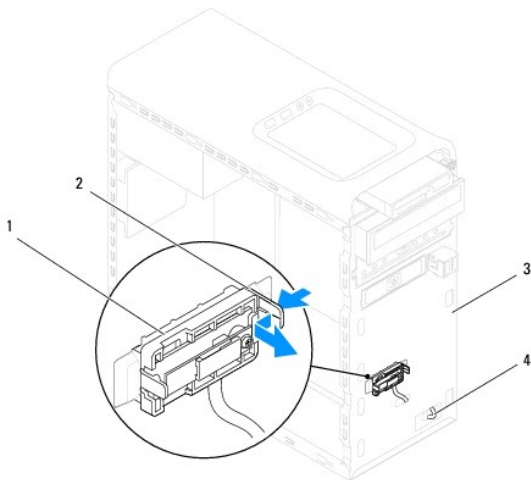
Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [Bluetooth アセンブリの取り外し](#)
- [Bluetooth アセンブリの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

Bluetooth アセンブリの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. Bluetooth® アセンブリケーブルをシステム基板コネクタから外します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
5. 図に示すようにタブを押し、Bluetooth アセンブリを引き出します。
6. 注意して Bluetooth アセンブリをスライドさせ、コンピューターの前面から取り外します。



1	Bluetooth アセンブリ	2	Bluetooth アセンブリタブ
3	前面パネル	4	Bluetooth アセンブリケーブル

7. Bluetooth アセンブリを安全な場所に置いておきます。

Bluetooth アセンブリの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
 2. Bluetooth アセンブリタブを前面パネルの Bluetooth アセンブリスロットに位置を合わせ、カチッと所定の位置に収まるまで、Bluetooth アセンブリを押し込みます。
 3. Bluetooth アセンブリケーブルをシステム基板コネクタに接続します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
 4. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
 5. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
 6. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

PCI および PCI Express カード

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [カード固定ブラケットの取り外し](#)
- [カード固定ブラケットの取り付け](#)
- [PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し](#)
- [PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け](#)
- [PCI Express カードを取り外し、または取り付け後のコンピューターの設定](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

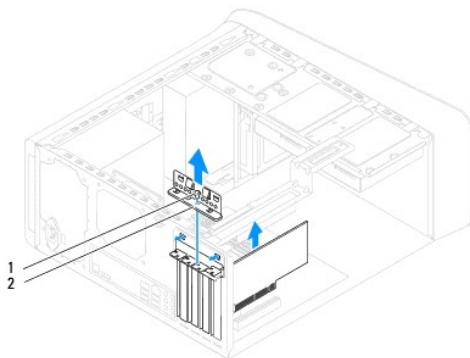
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

カード固定ブラケットの取り外し

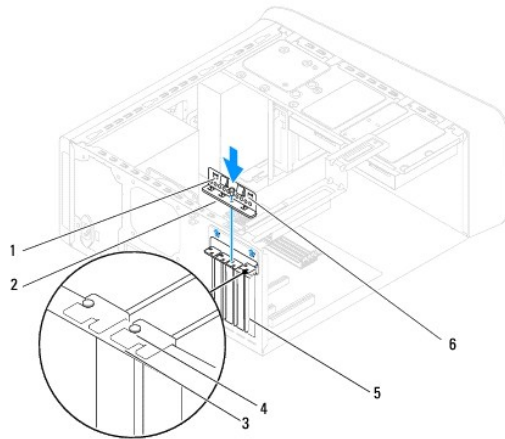
1. [作業を開始する前](#)に手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. カード固定ブラケットを固定しているネジを外します。
4. カード固定ブラケットを持ち上げて取り外し、安全な場所に置いておきます。



1	ネジ	2	カード固定ブラケット
---	----	---	------------

カード固定ブラケットの取り付け

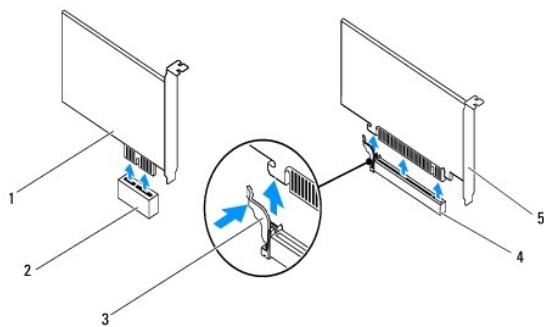
1. [作業を開始する前](#)に手順に従って操作してください。
2. カード固定ブラケットを取り付け、次の点を確認します。
 1. ガイドクランプがガイドの切り込みと揃っている。
 1. すべてのカードとフィルターブラケットの上端が位置合わせバーと揃っている。
 1. カードまたはフィルターブラケットの上部の切り込みが、位置合わせガイドと合っている。
3. カード固定ブラケットを固定しているネジを取り付けます。



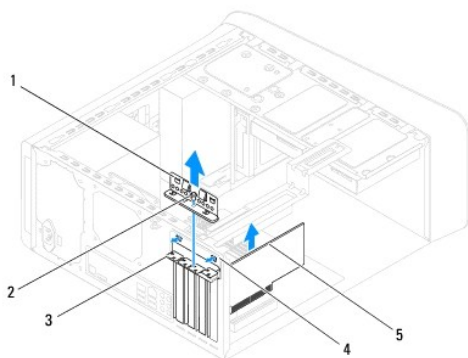
1	ガイド留め具 (2)	2	カード固定ブラケット	3	位置合わせガイド
4	位置合わせガイド	5	フィルターブラケット	6	ガイド切り込み (2)

PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し

1. [作業を開始する前](#)に手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します ([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 必要に応じて、グラフィックスカードブラケットを取り外します ([グラフィックスカードブラケットの取り外し](#)を参照)。
4. 必要に応じて、プライマリハードドライブを取り外します ([ハードドライブの取り外し](#)を参照)。
5. カード固定ブラケットを取り外します ([カード固定ブラケットの取り付け](#)を参照)。
6. 必要に応じて、カードに接続されているケーブルをすべて外します。
7. カードスロットから PCI Express カードを取り外します。
 1. PCI カードまたは PCI Express x1 カードは、カードの上端の角をつかんでコネクタからゆっくり引き抜きます。
 1. PCI Express x16 カードの場合は、固定タブを引っ張り、カード上部の両端をつかみ、コネクタから引き抜きます。



1	PCI Express x1 カード	2	PCI Express x1 カードスロット
3	カードクリップタブ	4	PCI Express x16 カードスロット
5	PCI Express x16 カード		



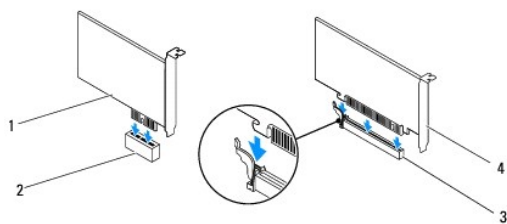
1	カード固定クランプ	2	ネジ
3	フィラーブラケット	4	カード固定クランプインサート
5	PCI Express カード		

8. カードを取り外したままにする場合は、空のカードスロット開口部にフィラーブラケットを取り付けます。

メモ: コンピューターの FCC 認証を満たすため、空のカードスロット開口部にはフィラーブラケットを取り付ける必要があります。また、フィラーブラケットを装着すると、コンピューターをほこりやゴミから保護できます。

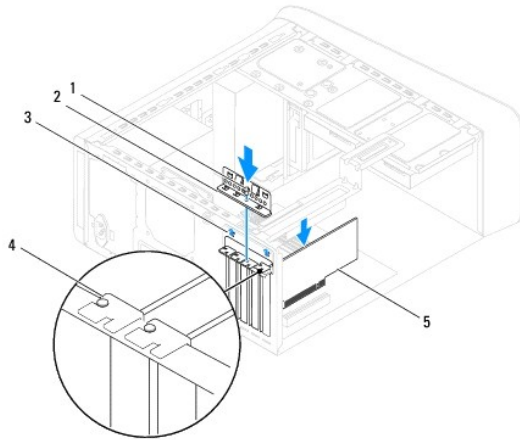
PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. カードを取り付ける準備をします。
カードの設定、内部の接続、またはお使いのコンピューターに合わせたカードのカスタマイズの情報については、カードに付属しているマニュアルを参照してください。
3. PCI Express カードをシステム基板のスロットに設置し、しっかり押し込みます。PCI Express カードがスロットに完全に装着されているか確認します。



1	PCI Express x1 カード	2	PCI Express x1 カードスロット
3	PCI Express x16 カードスロット	4	PCI Express x16 カード

4. カード固定ブラケットを取り付けます ([カード固定ブラケットの取り付け](#)を参照)。



1	ネジ	2	カード固定クランプ
3	カードクランプインサート	4	フィルターブラケット
5	PCI Express カード		

5. 必要なケーブルをカードに接続します。

カードのケーブル接続については、カードに付属のマニュアルを参照してください。

△ 注意: カードケーブルは、カードの上や後ろを通して配線しないでください。ケーブルをカードの上を通して配線すると、コンピューターカバーが正しく閉まらなくなったり、装置に損傷を与える恐れがあります。

6. 必要に応じて、プライマリハードドライブを取り付けます ([ハードドライブの取り付け](#)を参照)。
7. 必要に応じて、グラフィックスカードブラケットを取り付けます ([グラフィックスカードブラケットの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターカバーを取り付け、コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。
9. インストールを完了するには、[PCI Express カードを取り外し、または取り付け後のコンピューターの設定](#)を参照してください。

PCI Express カードを取り外し、または取り付け後のコンピューターの設定

メモ: コネクターの位置については、『[セットアップガイド](#)』を参照してください。お使いのカードのドライバおよびソフトウェアのインストールに関する情報は、カードに同梱の説明書を参照してください。

	取り付け済み	取り外し済み
サウンドカード	<ol style="list-style-type: none"> セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティ (BIOS)を参照)。 Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ)に移動し、設定を Disabled (無効)に変更します。 外付けオーディオデバイスをサウンドカードのコネクタに接続します。 	<ol style="list-style-type: none"> セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティ (BIOS)を参照)。 統合周辺機器に移動し、Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ)を選択して、設定を Enabled (有効)に変更します。 外付けオーディオデバイスをコンピューターの背面パネルコネクタに接続します。
ネットワークカード	<ol style="list-style-type: none"> セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティ (BIOS)を参照)。 Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ)に移動し、設定を Disabled (無効)に変更します。 ネットワークケーブルをネットワークカードのコネクタに接続します。 	<ol style="list-style-type: none"> セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティ (BIOS)を参照)。 Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ)に移動し、設定を Enabled (有効)に変更します。 ネットワークケーブルを内蔵ネットワークコネクタに接続します。

[目次に戻る](#)

コイン型バッテリー

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [コイン型バッテリーの取り外し](#)
- [コイン型バッテリーの取り付け](#)

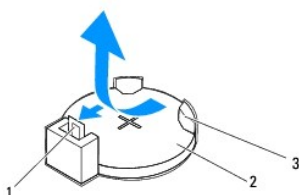
- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 新しいバッテリーを取り付ける場合、正しく取り付けてください。破裂する場合があります。バッテリーは、同じタイプ、または製造元が推奨する同等タイプのバッテリーとのみ交換してください。使用済みのバッテリーは、製造元の指示に従って廃棄してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサート)などが 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

コイン型バッテリーの取り外し

1. 新しいバッテリーを取り付けた後で正しい設定に戻すことができるように、セットアップユーティリティ画面をすべて記録します([セットアップユーティリティ \(BIOS\)](#)を参照)。
2. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
3. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
4. システム基板上のバッテリーソケットの位置を確認します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。

注意: 先端の鋭くない工具を使用してバッテリーをソケットから取り出す場合、工具がシステム基板上に触れないよう注意してください。必ず、バッテリーとソケットの間に工具を確実に挿入してから、バッテリーを外します。これらの手順を踏まないと、バッテリーソケットが外れたり、システム基板上の回路を切断するなど、システム基板上に損傷を与える恐れがあります。

5. バッテリーリリースレバーを押して、コイン型バッテリーを取り外します。

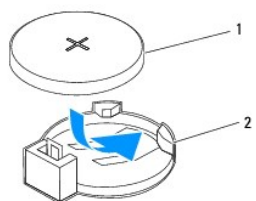


1	バッテリーリリースレバー	2	コイン型バッテリー
3	バッテリーソケット		

6. ベゼルの安全な場所に置いておきます。

コイン型バッテリーの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従います。
2. 新しいコイン型バッテリー (CR2032) の「+」側を左に向けてソケットに挿入し、カチッとはめ込みます。



1	コイン型バッテリー	2	バッテリーソケット
---	-----------	---	-----------

3. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
4. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
5. セットアップユーティリティを起動 ([セットアップユーティリティ \(BIOS\)](#)を参照)して、[ステップ 1](#)で記録した設定に戻します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

コンピューターカバー

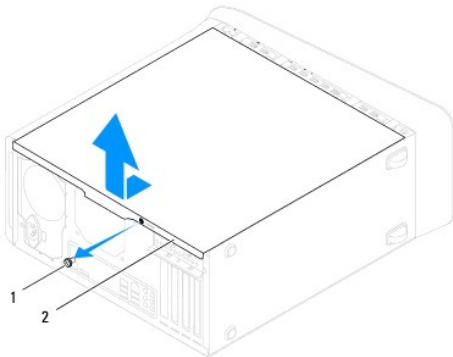
Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [コンピューターカバーの取り外し](#)
- [コンピューターカバーの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電の可能性、動作中のファン羽根による裂傷、またはその他予期しない怪我を防ぐため、カバーを取り外す前にはコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が1つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。
- 注意:** カバーを取り除いたコンピューターでの作業ができるように、広さ 30 cm 以上の十分なスペースが作業台上にあることを確認してください。

コンピューターカバーの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを上向きにして、コンピューターを横に倒します。
3. 必要に応じて、スクリッドドライバーを使って、コンピューターカバーをシャーシに固定する蝶ネジを取り外します。
4. コンピューターカバーをコンピューターの前面から引き出し、持ち上げて外します。



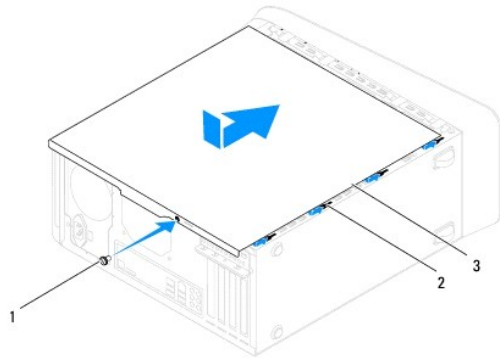
1	蝶ネジ	2	コンピューターカバー
---	-----	---	------------

5. カバーを安全な場所に置いておきます。

コンピューターカバーの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. すべてのケーブルがしっかりと接続され、ケーブルが邪魔にならない場所に束ねられているか確認します。
3. コンピューターの内部に工具や余った部品が残っていないか確認します。
4. コンピューターカバー下部のタブを、コンピューターの縁にあるスロットに合わせます。
5. コンピューターカバーを押さえ、コンピューターの前面に向かってスライドさせます。

6. コンピューターカバーをシャーシに固定する蝶ネジを取り付けます。



1	蝶ネジ	2	スロット
3	コンピューターカバー		

7. コンピューターを縦に立てて、置きます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

プロセッサ

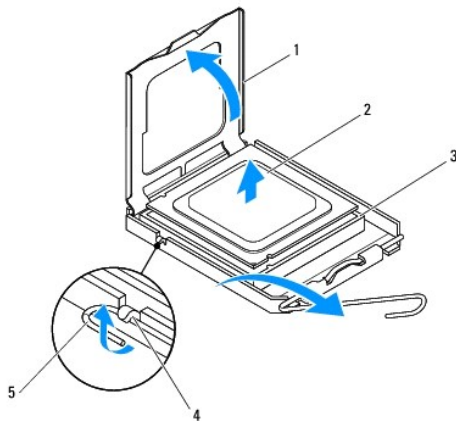
Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [プロセッサの取り外し](#)
- [プロセッサの取り付け](#)

- ⚠ **警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- ⚠ **警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- ⚠ **警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が1つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- ⚠ **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。
- ⚠ **注意:** ハードウェアの取り外しと交換に慣れている方以外は、次の手順を実行しないことをお勧めします。これらの手順を誤って実行すると、システム基板に損傷を与えるおそれがあります。技術的なサービスに関しては、『セットアップガイド』を参照してください。

プロセッサの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
 2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
- ⚠ **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。
 - ⚠ **注意:** プラスチック製のシールドがあっても、ヒートシンクアセンブリは正常な動作中に高温になる場合があります。ヒートシンクアセンブリに触れる前には十分に時間をかけ、アセンブリの温度が下がっていることを確認してください。
3. コンピューターからプロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外します([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し](#)を参照)。
 - 🔍 **メモ:** 新しいプロセッサに新しいヒートシンクが必要な場合を除き、プロセッサ交換の際には元のヒートシンクアセンブリを再利用します。
 4. リリースレバーを押し下げて、レバーを固定しているタブから外します。
 5. プロセッサカバーを開きます。



1	プロセッサカバー	2	プロセッサ
3	ソケット	4	タブ

5 リリースレバー

△ **注意:** プロセッサを取り外す際は、ソケット内側のピンに触れたり、ピンの上に物を落とさないようにしてください。

6. プロセッサをゆっくりと持ち上げてソケットから外してください。

新しいプロセッサをソケットにすぐに取り付けられるよう、リリースレバーはリリース位置に広げたままにしておきます。

プロセッサの取り付け

△ **注意:** コンピューター背面の塗装されていない金属面に触れて、身体から静電気を除去してください。

△ **注意:** プロセッサを取り付ける際は、ソケット内側のピンに触れたり、ピンの上に物を落とさないようにしてください。

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。

2. プロセッサの底部に触れないように注意しながら、新しいプロセッサをパッケージから取り出します。

△ **注意:** コンピューターの電源を入れるときにプロセッサとコンピューターに修復できない損傷を与えないため、プロセッサをソケットに正しく装着してください。

3. ソケット上のリリースレバーが完全に開いていない場合、その位置まで動かします。

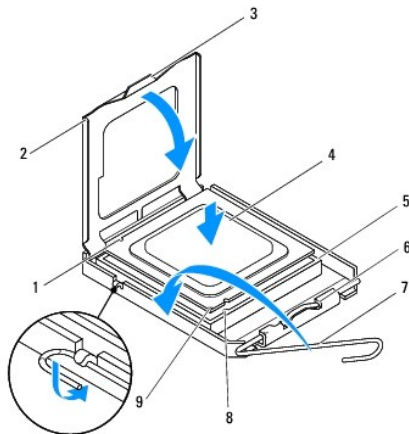
4. プロセッサの前面と背面の位置合わせ用の切り込みを、ソケットの前面と背面の位置合わせ用の切り込みに合わせます。

5. プロセッサとソケットの 1 番ピンの角を合わせます。

△ **注意:** 損傷を防ぐため、プロセッサとソケットが正しく揃っているか確認してください。プロセッサを取り付ける際に無理に力を加えないでください。

6. プロセッサをソケットの上に静かに置き、プロセッサが正しい位置にあるか確認します。

7. プロセッサをソケットにしっかりと装着したら、プロセッサカバーを閉じ、プロセッサカバーのタブがソケットのセンターカバーラッチの下にくるようにしてください。



1	後面位置合わせ切り込み	2	プロセッサカバー
3	センターカバーラッチ	4	プロセッサ
5	ソケット	6	タブ
7	リリースレバー	8	前面位置合わせ切り込み
9	プロセッサ 1 番ピンのインジケータ		

8. カチッと所定の位置に収まるまで、ソケットリリースレバーをソケットの方に戻して、プロセッサを固定します。

9. ヒートシンク底面に塗ってあるサーマルグリースを拭き取ります。

△ 注意: 新しいサーマルグリースを塗ってください。新しいサーマルグリースは適切な熱接合を保つためにきわめて重要で、プロセッサが最適に動作するための必須条件です。

10. プロセッサの上面にサーマルグリースを新たに塗布します。

11. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り付けます ([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け](#)を参照)。

△ 注意: プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

12. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ドライブ

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [ハードドライブ](#)
- [オプティカルドライブ](#)
- [メディアカードリーダー](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

ハードドライブ

ハードドライブの取り外し

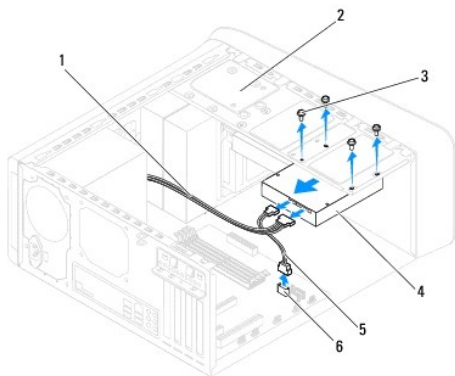
注意: 残しておきたいデータを保存しているハードディスクドライブを交換する場合は、ファイルのバックアップを取ってから、次の手順を開始します。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 電源ケーブルとデータケーブルをハードディスクドライブから外します。

メモ: この時点ではハードドライブを取り付けない場合、データケーブルのもう一方の端をシステム基板コネクタから外して脇に置いておきます。データケーブルは、後ほどハードドライブを取り付けるときに使用できます。

4. 必要に応じて、グラフィックスカードブラケットを取り外します([グラフィックスカードブラケットの取り外し](#)を参照)。
5. ハードドライブをドライブパネルに固定している 4 本のネジを外します。
6. ドライブをコンピューターの背面に向かって引き出します。

注意: ハードディスクドライブの取り外しまたは取り付け中、ハードディスクドライブの回路基板に傷を付けないように注意してください。



1	電源ケーブル	2	ドライブパネル
3	ネジ (4)	4	プライマリハードドライブ
5	データケーブル	6	SATA コネクタ


-
7. ハードドライブを取り外すことによってドライブ構成が変更される場合、その変更をセットアップユーティリティで必ず反映してください([セットアップユーティリティ \(BIOS\)](#)を参照)。

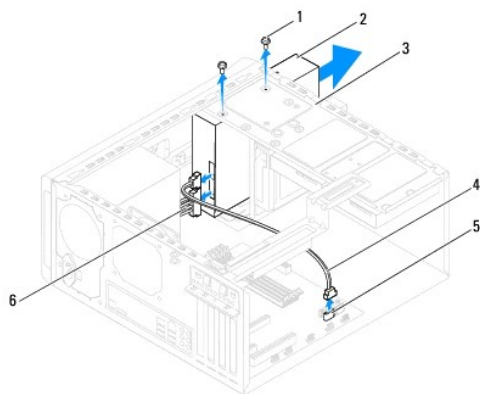
ハードドライブの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
 2. ドライブのマニュアルを参照して、ドライブがお使いのコンピューターに合わせて設定されているか確認します。
 3. ハードドライブをハードドライブベイに挿入します。
 4. ドライブパネルのネジ穴とハードドライブのネジ穴の位置を合わせます。
 5. ハードドライブをドライブパネルに固定している 4 本のネジを取り付けます。
 6. 電源ケーブルとデータケーブルをハードドライブに接続します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
 7. プライマリハードドライブを取り付ける場合、グラフィックスカードブラケットを取り付けてください([グラフィックスカードブラケットの取り付け](#)を参照)。
 8. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
 9. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
 10. ドライブの動作に必要なソフトウェアをインストールする手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。
 11. セットアップユーティリティをチェックして、ドライブ構成の変更を確認します([セットアップユーティリティ \(BIOS\)](#)を参照)。
-

オプティカルドライブ

オプティカルドライブの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. 電源ケーブルとデータケーブルをオプティカルドライブから外します。
 **メモ:** この時点ではオプティカルドライブを取り付けない場合、データケーブルのもう一方の端をシステム基板コネクタから外して脇に置いておきます。データケーブルは、後ほどオプティカルドライブを取り付けるときに使用します。
5. オプティカルドライブをドライブパネルに固定している 4 本のネジを外します。
6. オプティカルドライブを押してスライドさせ、コンピューターの前面から取り出します。

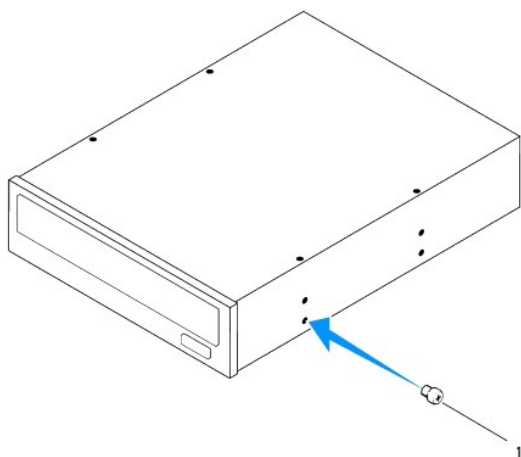


1	ネジ (2)	2	光学ドライブ
3	ドライブパネル	4	データケーブル
5	SATA コネクタ	6	電源ケーブル

7. 光学ドライブを安全な場所に置いておきます。

光学ドライブの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. 古い光学ドライブのネジを外し、新しい光学ドライブに差し込みます。



1	ネジ
---	----

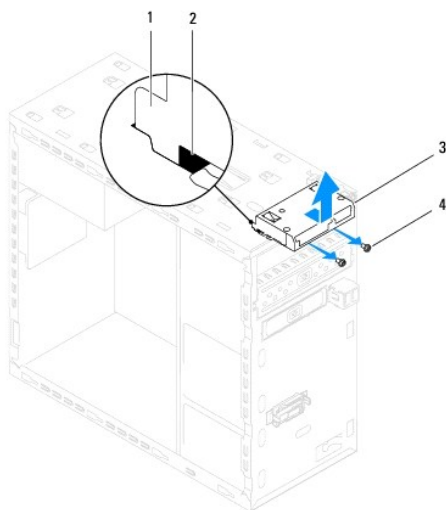
3. コンピューターの前面から光学ドライブを光学ドライブベイにゆっくりスライドさせます。
4. 光学ドライブのネジ穴とドライブパネルのネジ穴の位置を合わせます。
5. 光学ドライブをドライブパネルに固定している 2 本のネジを取り付けます。
6. 電源ケーブルとデータケーブルを光学ドライブに接続します ([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
7. 前面ベゼルを取り付けます ([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

9. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
10. ドライブの動作に必要なソフトウェアをインストールする手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。
11. セットアップユーティリティをチェックして、ドライブ構成の変更を確認します ([セットアップユーティリティ \(BIOS\)](#)を参照)。

メディアカードリーダー

メディアカードリーダーの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します ([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します ([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します ([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
5. トップカバーを取り外します ([トップカバーの取り外し](#)を参照)。
6. メディアカードリーダーを前面パネルに固定する 2 本のネジを取り外します。ネジはメディアカードリーダーの下にあります。
7. システム基板コネクタからメディアカードリーダーケーブルを取り外します ([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
8. 図のように、メディアカードリーダーをスライドさせて、コンピューターから取り外します。



1	メディアカードリーダー (2)	2	スロット (2)
3	メディアカードリーダー	4	ネジ (2)

メディアカードリーダーの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. メディアカードリーダーガイドをトップパネルのスロットにゆっくとスライドさせます。
3. メディアカードリーダーを前面パネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。
4. システム基板コネクタからメディアカードリーダーケーブルを取り付けます ([システム基板コンポーネント](#)を参照)。

5. トップカバーを取り付けます([トップカバーの取り付け](#)を参照)。
 6. オプティカルドライブを取り付けます([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
 7. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
 8. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
 9. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ファン

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [シャーシファン](#)
- [プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリ](#)

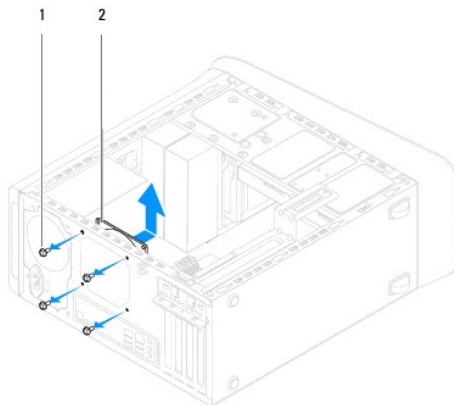
- ⚠ **警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- ⚠ **警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- ⚠ **警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- ⚠ **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

シャーシファン

シャーシファンの取り外し

- ⚠ **注意:** シャーシファンを取り外す際に、ファンブレードに触れないでください。ファンが損傷するおそれがあります。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクターから外します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
4. シャーシファンをシャーシに固定している 4 本のネジを外します。
5. 図のように、シャーシファンをスライドさせて、コンピューターから取り外します。



1	ネジ (4)	2	シャーシファン
---	--------	---	---------

シャーシファンの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. シャーシファンのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。

3. シャーシファンをシャーシに固定する 4 本のネジを取り付けます。
4. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクタに接続します ([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
5. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリ

警告: プラスチック製のシールドがあっても、プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリは通常の動作中に高温になる場合があります。ヒートシンクアセンブリに触れる前に十分時間を置き、アセンブリの温度が下がっていることを確認してください。

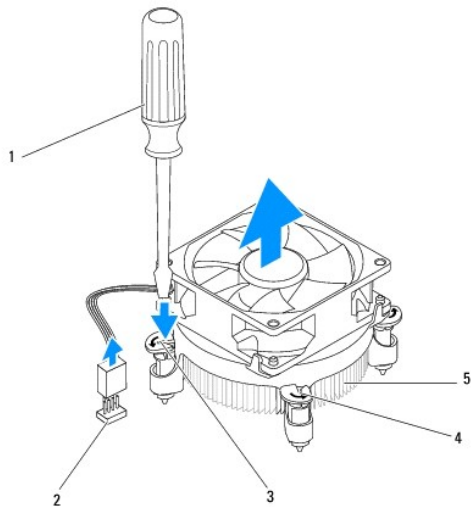
注意: プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリは単一のユニットです。ファンだけを単独で取り外さないでください。

プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します ([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. プロセッサーファンケーブルをシステム基板コネクタから外します ([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
4. マイナスイドライバーをスロットに差し込み、反時計回りに 4 つの固定キャップを回し、プロセッサーヒートシンクアセンブリのロックを解除します。
5. 4 つの固定キャップを持ち上げ、システム基板からプロセッサーヒートシンクアセンブリを外します。

注意: プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外したら、ヒートシンクのサーマルインタフェースが損傷しないように、側面を下にするか、または裏返しにして置いてください。

6. プロセッサーファンとヒートシンクアセンブリを持ち上げながら、コンピューターから取り出します。



1	マイナスイドライバー	2	システム基板コネクタ
3	スロット	4	固定キャップ (4)
5	プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリ		

プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従います。
2. ヒートシンク底面に塗ってあるサーマルグリースを拭き取ります。

△ **注意:** 新しいサーマルグリースを塗ってください。新しいサーマルグリースは適切な熱接合を保つためにきわめて重要で、プロセッサが最適に動作するための必須条件です。

3. プロセッサの上面にサーマルグリースを新たに塗布します。
4. 必要に応じて、プロセッサヒートシンクアセンブリの固定キャップを時計回りに回し、ロック位置になるようにします。
5. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリの固定キャップをシステム基板のネジ穴と位置を合わせ、押し込みます。
6. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリのケーブルをシステム基板コネクタに接続します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
7. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

前面 USB パネル

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [前面 USB パネルの取り外し](#)
- [前面 USB パネルの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

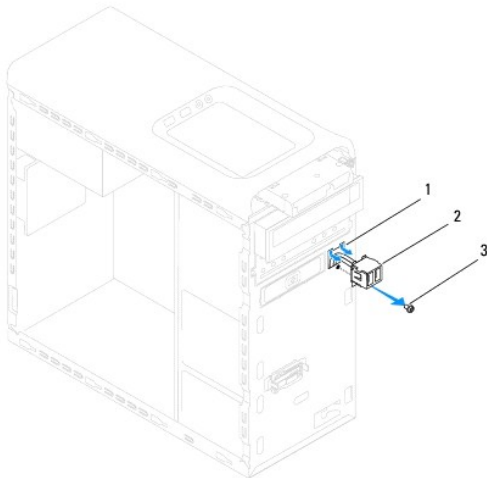
前面 USB パネルの取り外し

メモ: 新しい前面 USB パネルを取り付けるときに正しく元どおりに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。

注意: USB パネルをコンピューターから引き出すときには、特に注意を払ってください。不注意によってケーブルコネクタやケーブル配線クリップが損傷するおそれがあります。

4. システム基板コネクタから USB パネルケーブルを外してください([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
5. USB パネルを前面パネルに固定しているネジを外します。
6. 前面 USB パネルをスライドさせて前面パネルからクランプを解除し、引き抜きます。



1	前面 USB パネルクランプスロット	2	前面 USB パネル
3	ネジ		

前面 USB パネルの取り付け

△ **注意:** 前面 USB パネルを USB パネルクランプスロットにスライドさせる際には、ケーブルコネクタやケーブル配線クリップに損傷を与えないように注意してください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. 前面 USB パネルクランプを前面 USB パネルクランプスロットに合わせてスライドさせます。
3. USB パネルを前面パネルに固定しているネジを外します。
4. システム基板コネクタに前面 USB パネルケーブルを接続します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
5. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
6. コンピュータカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
7. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

グラフィックスカードブラケット

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [グラフィックスカードブラケットの取り外し](#)
- [グラフィックスカードブラケットの取り付け](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

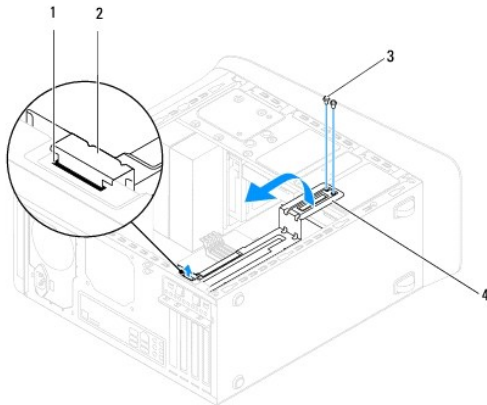
警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

メモ: グラフィックスカードブラケットは、コンピューター購入時にダブルワイドグラフィックスカードを同梱注文した場合のみ、コンピューターに取り付けられています。

グラフィックスカードブラケットの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. グラフィックスカードブラケットをドライブパネルに固定している 2 本のネジを外します。
4. グラフィックスカードブラケットを回し、ヒンジランプスロットから持ち上げて外します。
5. グラフィックスカードブラケットを安全な場所に置いておきます。



1	ヒンジランプスロット	2	ヒンジランプ
3	ネジ (2)	4	グラフィックスカードブラケット

グラフィックスカードブラケットの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. グラフィックスカードブラケットのヒンジランプの位置を合わせ、シャーシのヒンジランプスロットに差し込みます。
3. グラフィックスカードブラケットを下向きに回します。
4. グラフィックスカードブラケットをドライブパネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。

5. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

メモリモジュール

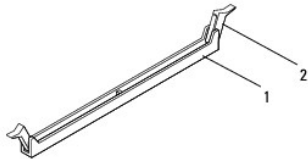
Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [メモリモジュールの取り外し](#)
- [メモリモジュールの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

メモリモジュールの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. システム基板上のメモリモジュールの位置を確認します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
4. メモリモジュールコネクターの両端にある固定クリップを、押し開きます。



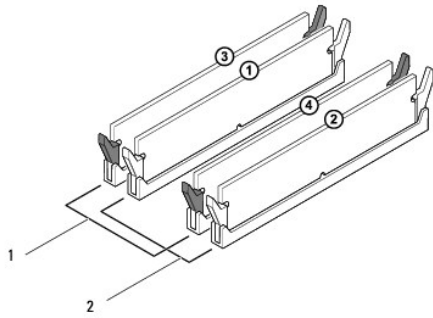
1	メモリモジュールコネクター	2	固定クリップ
---	---------------	---	--------

5. メモリモジュールをつかんで引き上げます。
メモリモジュールが取り外しにくい場合は、メモリモジュールを前後に軽く動かして緩め、コネクターから取り外します。

メモリモジュールの取り付け

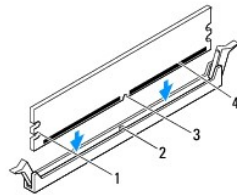
1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. メモリモジュールコネクターの両端にある固定クリップを、押し開きます。

- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。
- 注意:** ECC メモリモジュールは取り付けられません。
- 注意:** メモリのアップグレード中にコンピューターから元のメモリモジュールを取り外し、新しく装着するモジュールを Dell™ から購入した場合、元のメモリモジュールと新しいメモリモジュールは個別に保管してください。できるだけ、新しいメモリモジュールと元のメモリモジュールをペアにしないでください。ペアにすると、コンピューターが正しく起動しないことがあります。推奨メモリ構成: DIMM コネクター 1 と 2 にメモリモジュールのペア、および DIMM コネクター 3 と 4 に別のメモリモジュールのペア。



1	DIMM コネクター 3 および 4 に同じメモリモジュールのベア(黒色の固定クリップ)	2	DIMM コネクター 1 および 2 に同じメモリモジュールのベア(白色の固定クリップ)
---	--	---	--

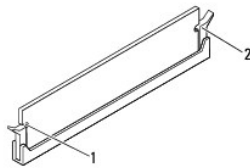
3. メモリモジュール下部の切り込みをコネクターのタブに合わせます。



1	切り欠き (2)	2	タブ
3	切り込み	4	メモリモジュール

△ **注意:** メモリモジュールの損傷を防ぐため、メモリモジュールの両端に均等に力を入れて、コネクターにまっすぐ差し込むようにしてください。

4. メモリモジュールを、カチッと所定の位置に収まるまでコネクターにしっかりと押し込みます。
メモリモジュールが適切に挿入されると、固定クリップはメモリモジュール両端の切り欠きにカチッと収まります。



1	切り欠き (2)	2	固定クリップ(固定された状態)
---	----------	---	-----------------

5. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
6. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
メモリサイズが変更されたことを示すメッセージが表示されたら、<F1> を押して続行します。
7. コンピューターにログオンします。
8. Microsoft® Windows® デスクトップの**マイコンピューター**アイコンを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。

9. **全般**タブをクリックします。

10. 表示されているメモリ (RAM) の容量を確認して、メモリが正しく装着されているか確認します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

電源ユニット

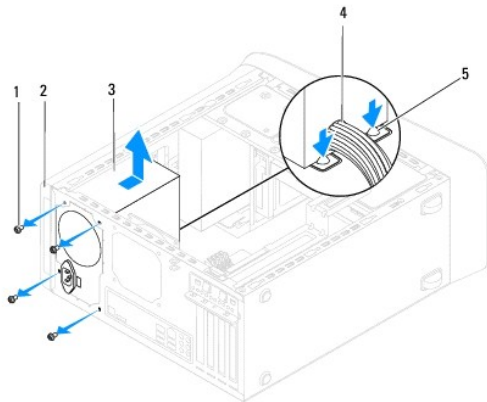
Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [電源ユニットの取り外し](#)
- [電源ユニットの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

電源ユニットの取り外し


1. [作業を開始する前](#)に手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから取り外します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
4. すべてのケーブルを電源ユニット側面の固定クリップから外します。
5. 電源ユニットをシャーシに固定している 4 本のネジを外します。
6. 電源ユニットクランプを押し、シャーシから外します。



1	ネジ (4)	2	シャーシ
3	電源ユニット	4	ケーブル
5	電源ユニットクランプ		

電源ユニットの取り付け

1. [作業を開始する前](#)に手順に従って操作してください。
2. 電源ユニットのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。

 **警告:** システムのアースとして重要なネジの取り付けや締め付けを怠ると、感電のおそれがあります。

3. 電源ユニットをシャーシに固定する 4 本のネジを取り付けます。
4. DC 電源ケーブルをシステム基板とドライブに接続します ([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
5. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
6. 電圧切り替えスイッチがある場合はチェックして、正しい電圧が選択されていることを確認します。
7. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

電源ボタンモジュール

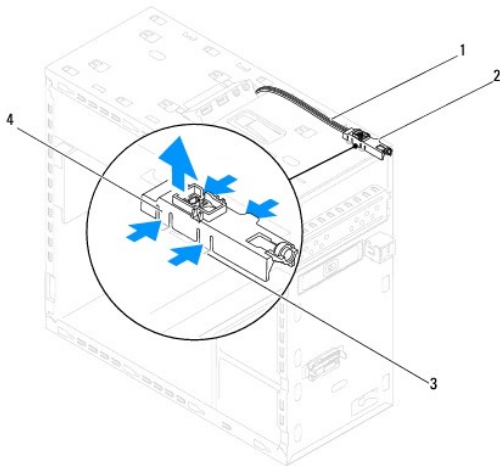
Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [電源ボタンモジュールの取り外し](#)
- [電源ボタンモジュールの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が1つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

電源ボタンモジュールの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
5. トップカバーを取り外します([トップカバーの取り外し](#)を参照)。
6. システム基板コネクタ FP1 から電源ボタンモジュールケーブルを取り外します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
7. 電源ボタンモジュールタブを押してトップパネルから外し、電源ボタンモジュールを持ち上げます。



1	ケーブル	2	電源ボタンモジュール
3	スロット	4	電源ボタンモジュールタブ (4)

8. 電源ボタンモジュールを安全な場所に保管しておきます。

電源ボタンモジュールの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. 電源ボタンモジュールをタブをトップパネルのスロットに合わせ、押し込みます。
3. システム基板コネクタ FP1 に電源ボタンモジュールケーブルを取り付けます([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
4. トップカバーを取り付けます([トップカバーの取り付け](#)を参照)。
5. オプティカルドライブを取り付けます([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
6. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
7. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

システム基板

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [システム基板の取り外し](#)
- [システム基板の取り付け](#)
- [BIOS にサービスタグを入力する方法](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

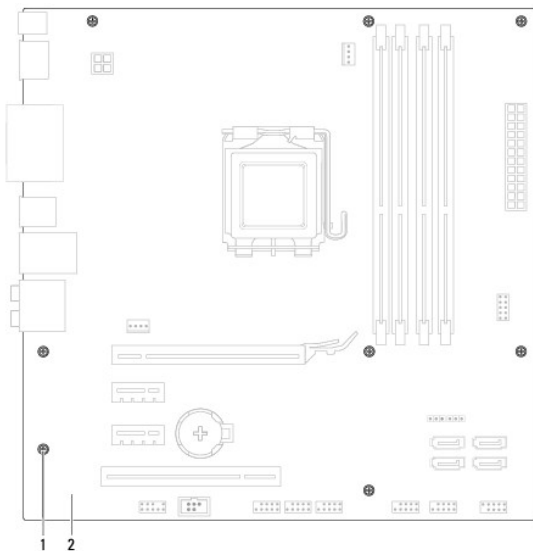
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。



注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

システム基板の取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 必要に応じて、PCI、および PCI Express カードを取り外します([PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し](#)を参照)。
4. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外します([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し](#)を参照)。
5. プロセッサを取り外します([プロセッサの取り外し](#)を参照)。
6. メモリモジュールを取り外します([メモリモジュールの取り外し](#)を参照)。システム基板を取り付けた後、元通りに戻せるように、各 DIMM スロットから取り外したメモリモジュールを書き留めておきます。
7. システム基板に接続されているすべてのケーブルを外します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。新しいシステム基板を取り付けた後で正しく元通りに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。
8. システム基板をシャーシに固定する 8 本のネジを外します。



1	ネジ (8)	2	システム基板
---	--------	---	--------

- システム基板を持ち上げて取り出します。
 - 取り外したシステム基板と新しいシステム基板を比べて見て、同じものであることを確認します。
 -  **メモ:** 交換用システム基板上のコンポーネントおよびコネクターの一部は、既存のシステム基板上にあるコンポーネントおよびコネクターとは別の場所にある場合があります。
 -  **メモ:** 交換用システム基板のジャンパー設定は、出荷時に設定されています。
-

システム基板の取り付け

- [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
- システム基板をシャーシの位置にゆっくり合わせ、コンピューターの背面へスライドさせます。
- 8本のネジを締めて、システム基板をシャーシに固定します。
- システム基板から取り外したケーブルを接続します ([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
- プロセッサを取り付けます ([プロセッサの取り付け](#)を参照)。
- プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り付けます ([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け](#)を参照)。

 **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理 (内部作業) による損傷は、保証の対象となりません。

 **注意:** ヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

- メモリモジュールを取り付けます ([メモリモジュールの取り付け](#)を参照)。
- 必要に応じて、システム基板の PCI、および PCI Express カードを取り付けます ([PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け](#)を参照)。
- コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
- コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
- 必要に応じてシステム BIOS をフラッシュします。

 **メモ:** BIOS のフラッシュに関する詳細は、[BIOS のフラッシュ](#)を参照してください。

BIOS にサービスタグを入力する方法

- コンピューターの電源を入れます。
 - POST 中に <F2> を押してセットアップユーティリティを起動します。
 - セキュリティタブを選択し、サービスタグの設定フィールドにサービスタグを入力します。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

セットアップユーティリティ (BIOS)

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル


- [概要](#)
- [忘れたパスワードの消去](#)
- [CMOS 設定のクリア](#)


概要

セットアップユーティリティは次の場合に 使用します。

- 1 お使いのコンピューターにハードウェアの追加、変更、または取り外しを行った後のシステム設定情報の変更
- 1 ユーザーパスワードなどのユーザー選択可能なオプションの設定または変更
- 1 現在のメモリ容量の確認や、取り付けられたハードドライブの種類の設定


 **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理 (内部作業) による損傷は、保証の対象となりません。

 **注意:** コンピューターに詳しい方以外は、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピューターが正常に動作しなくなる可能性があります。

 **メモ:** セットアップユーティリティを変更する前に、セットアップユーティリティ画面の情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

セットアップユーティリティの起動

1. コンピューターの電源を入れます (または再起動します)。
2. 青い DELL™ のロゴが表示されたら、F2 プロンプトが表示されるのを待ち、表示後すぐに <F2> を押します。


 **メモ:** F2 プロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトは短時間しか表示されない場合があるため、表示を注意して待ち、<F2> を押す必要があります。プロンプトが表示される前に <F2> を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピューターをシャットダウンして操作をやりなおしてください ([コンピューターの電源を切る](#)を参照)。

セットアップユーティリティ画面

セットアップユーティリティ画面は、お使いのコンピューターの現在のまたは変更可能な設定情報を表示します。画面の情報は、オプションリスト、アクティブなオプションフィールド、およびキー操作という 3 つの領域に分割されています。

Menu (メニュー) — セットアップユーティリティウィンドウの最上部に表示されます。このフィールドには、セットアップユーティリティオプションにアクセスするためのメニューが用意されています。上下矢印キーを押して、ナビゲートします。Menu (メニュー) オプションをハイライト表示すると、お使いのコンピューターに取り付けられたハードウェアを定義するオプションが Options List (オプションリスト) に表示されます。		
Options List (オプションリスト) — セットアップユーティリティウィンドウの左側に表示されます。このフィールドには、取り付けられたハードウェア、省電力機能、およびセキュリティ機能を含む、コンピューターの構成を定義するオプションが表示されます。上下矢印キーを使用して、リストを上下にスクロールします。オプションをハイライト表示すると、そのオプションの現在の設定および利用可能な設定が Options Field (オプションフィールド) に表示されます。	Options Field (オプションフィールド) — Options List (オプションリスト) の右側に表示されます。 Options List (オプションリスト) に表示された各オプションの情報を示します。このフィールドでは、お使いのコンピューターに関する情報を表示したり、現在の設定を変更したりできます。現在の設定を変更するには、<Enter> を押します。 Options List (オプションリスト) に戻るには、<ESC> を押します。 メモ: Options Field (オプションフィールド) に表示されている設定には、変更できないものもあります。	Help (ヘルプ) — セットアップユーティリティの右側に表示されます。 Options List (オプションリスト) で選択したオプションのヘルプ情報を示します。
Key Functions — Options Field (オプションフィールド) の下に表示されます。アクティブなセットアップユーティリティフィールドのキーとその機能を一覧表示します。		

セットアップオプション

 **メモ:** この表に一覧表示される項目は、お使いのコンピューターとインストールされているデバイスによって異なります。

System Info (システム情報)	
BIOS Info (BIOS 情報)	BIOS のバージョン番号および日付の情報が表示されます。
System (システム)	システムモデル番号を表示します。
Service Tag (サービスタグ)	コンピューターのサービスタグを表示します。
Asset Tag (管理タグ)	コンピューターの管理タグを表示します。
Processor Type (プロセッサタイプ)	プロセッサタイプを表示します。

Processor Cache L1	プロセッサの L1 キャッシュサイズを表示します。
Processor Cache L2	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
Processor Cache L3	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。
Memory Installed (搭載メモリ)	搭載されているメモリ容量を MB 単位で表示します。
Memory Available (使用可能メモリ)	使用できるメモリの容量を MB 単位で表示します。
Memory Speed (メモリ速度)	メモリ速度を MHz 単位で表示します。
Memory Technology (メモリテクノロジー)	メモリテクノロジー (DDR3) を表示します。
標準 CMOS 機能	
System Time (システム時刻)	時刻を hh:mm:ss 形式で表示します。
System Date (システム日付)	現在の日付を mm:dd:yy 形式で表示します。
SATA1	コンピューターに内蔵されている SATA1 ドライブを表示します。
SATA2	コンピューターに内蔵されている SATA2 ドライブを表示します。
SATA3	コンピューターに内蔵されている SATA3 ドライブを表示します。
SATA4	コンピューターに内蔵されている SATA4 ドライブを表示します。
eSATA	コンピューターに内蔵されている eSATA ドライブを表示します。
拡張 BIOS 機能	
CPU Feature (CPU 機能)	<ul style="list-style-type: none"> 1 Hyper-Threading (ハイパースレッド) — Enabled または Disabled (デフォルトは Enabled) 1 Intel SpeedStep™ Tech (Intel Speedstep™ テクノロジー) — Enabled または Disabled (デフォルトは Enabled) 1 Intel® C-STATE Tech (Intel® C-STATE テクノロジー) — Enabled または Disabled (デフォルトは Enabled) 1 Intel® Virtualization Tech (Intel® バーチャライゼーションテクノロジー) — Enabled または Disabled (デフォルトは Enabled) 1 Limit CPUID Value (CPUID 値の制限) — Enabled または Disabled (デフォルトは Disabled) 1 CPU XD Support (CPU XD サポート) — Enabled または Disabled (デフォルトは Enabled) 1 Multiple Core Support (マルチコアサポート) — All、1、または 2 (デフォルトは All)
USB Device Setting (USB デバイスの設定)	<ul style="list-style-type: none"> 1 USB Controller (USB コントローラ) — Enabled または Disabled (デフォルトは Enabled) 1 USB Operation Mode (USB 操作モード) — High Speed または Full/Low Speed (デフォルトは High Speed)
拡張チップセット機能	
Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ)	Enabled (有効) または Disabled (無効) (デフォルトは Enabled (有効))
SATA Mode (SATA モード)	ATA/RAID (デフォルトは RAID)
Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ)	Enabled (有効) または Disabled (無効) (デフォルトは Enabled (有効))
Onboard LAN Boot ROM (オンボード LAN ブート ROM)	Enabled (有効) または Disabled (無効) (デフォルトは Enabled (有効))
Onboard 1394 Controller (オンボード 1394 コントローラ)	Enabled (有効) または Disabled (無効) (デフォルトは Enabled (有効))
Memory Remap feature (メモリ再マッピング機能)	Enabled (有効) または Disabled (無効) (デフォルトは Enabled (有効))
Boot Device Configuration (起動デバイスの構成)	
Boot Settings Configuration (起動設定構成)	システムの起動中に設定を行います。
Hard Disk Boot Priority (ハードディスクの起動優先度)	ハードディスクドライブの起動優先度を設定します。表示される項目は、検出されたハードディスクドライブに応じて動的にアップデートされます。
1st Boot Device (最初のブートデバイス)	使用可能なデバイスから起動順序を指定します。 リムーバブル、CD/DVD、ハードディスクドライブ、無効 (デフォルトは Removable)。
2nd Boot Device (2 番目のブートデバイス)	使用可能なデバイスから起動順序を指定します。 リムーバブル、CD/DVD、ハードディスクドライブ、無効 (デフォルトは CD/DVD)。
3rd Boot Device (3 番目のブートデバイス)	使用可能なデバイスから起動順序を指定します。 リムーバブル、CD/DVD、ハードディスクドライブ、無効 (デフォルトは Hard Drive)。
Boot Other Device (その他の起動デバイス)	否、可 (デフォルトは可)。
電源管理セットアップ	
ACPI Suspend Type (ACPI サスペンドタイプ)	ACPI サスペンドタイプを指定します。デフォルトは S3 です。
Remote Wake Up (リモートウェイクアップ)	このオプションを選択すると、ユーザーが LAN を介してコンピューターにアクセスしようとする時に、コンピューターの電源がオンになります (デフォルトは有効)。
AC Recovery (AC 回復)	停電 (電力損失) から回復後のコンピューターの動作を指定します (デフォルトは Off)。


	<ul style="list-style-type: none"> 1 On (オン) — 電源障害から回復した後でコンピューターをオンにします。 1 Off (オフ) — コンピューターの電源をオフのままにします。 1 Last (前回) — コンピューターを電源障害の発生前と同じ電源状態に戻します。
Auto Power On (自動電源投入)	コンピューターの電源を自動的にオンにするアラームの設定が可能になります。
Low Power Mode (低電力モード)	Enabled (有効)または Disabled (無効) (デフォルトは Enabled (有効))
BIOS セキュリティ機能	
Supervisor Password (スーパーバイザーパスワード)	インストールされたスーパーバイザーのステータス
User Password (ユーザーパスワード)	インストールされたユーザーのステータス
Set Supervisor Password (スーパーバイザーパスワードの設定)	希望のスーパーバイザーパスワードを設定できます
Exit (終了)	
Exit Options (終了オプション)	Load Default (デフォルト設定をロード)、Save and Exit Setup (セットアップを保存して終了) および Exit Without Saving (保存せずに終了) のオプションを提供します

Boot Sequence (起動順序)

この機能を使って、デバイスの起動順序を変更します。

起動オプション

- 1 **Hard Drive (ハードドライブ)** — コンピューターはプライマリハードディスクドライブからの起動を試みます。オペレーティングシステムがドライブにない場合、コンピューターはエラーメッセージを生成します。
- 1 **CD/DVD Drive (CD/DVD ドライブ)** — コンピューターは CD/DVD ドライブからの起動を試みます。ドライブに CD/DVD がいない場合、あるいは CD/DVD にオペレーティングシステムがない場合、コンピューターはエラーメッセージを生成します。
- 1 **USB Flash Device (USB フラッシュデバイス)** — USB ポートにメモリデバイスを挿入し、コンピューターを再起動します。F12 = Boot Menu (起動メニュー) が画面に表示されたら、<F12> を押します。BIOS がデバイスを認識し、USB flash オプションを起動メニューに追加します。

 **メモ:** USB デバイスから起動するには、そのデバイスが起動可能でなければなりません。デバイスのマニュアルを参照して、デバイスが起動可能であるか確認してください。

一回のみの起動順序の変更

この機能を利用して現在の起動順序を変更します。例えば、Drivers and Utilities (ドライバとユーティリティ)メディアから Dell Diagnostics (診断)プログラムを実行するため、CD/DVD ドライブから起動します。診断テストの完了後、起動順序は以前の順序に戻ります。


1. USB デバイスから起動する場合、USB デバイスを USB コネクタに接続します。
2. コンピューターの電源を入れます(または再起動します)。
3. F2 = Setup (セットアップ)、F12 = Boot Menu (起動メニュー) が画面に表示されたら、<F12> を押します。

ここで時間をおきすぎてオペレーティングシステムのロゴが表示された場合、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまで待ちます。次に、コンピューターをシャットダウンして、もう一度やりなおします。

すべての利用可能な起動デバイスを一覧表示した **Boot Device Menu (起動デバイスメニュー)** が表示されます。各デバイスには、横に番号があります。


4. **Boot Device Menu (起動デバイスメニュー)** で、起動を実行したいデバイスを選択します。

例えば、USB メモリキーから起動する場合は、**USB Flash Device (USB フラッシュデバイス)** をハイライト表示して <Enter> を押します。

 **メモ:** USB デバイスから起動するには、そのデバイスが起動可能でなければなりません。デバイスのマニュアルを参照して、デバイスが起動可能であるか確認してください。

次回からの起動順序の変更

1. セットアップユーティリティを起動します([セットアップユーティリティの起動](#)を参照)。
2. 矢印キーを使って **Boot Device Configuration (起動デバイス設定)** メニューオプションをハイライト表示し、<Enter> を押してメニューにアクセスします。

 **メモ:** 後で元に戻すこともできるよう、現在の起動順序を書き留めておきます。

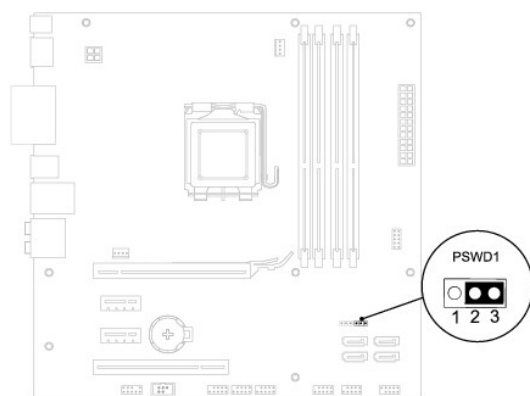
3. デバイスのリスト内を移動するには、上下矢印キーを押します。
4. デバイスの起動優先順位を変更するには、プラス (+) またはマイナス (-) を押します。

忘れたパスワードの消去

警告: 本項の手順を開始する前に、コンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

警告: パスワード設定をクリアするには、コンピューターをコンセントから外しておく必要があります。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. システム基板上の 3 ピンパスワードコネクタ (PSWD1) を確認します。([システム基板コンポーネント](#) を参照)。



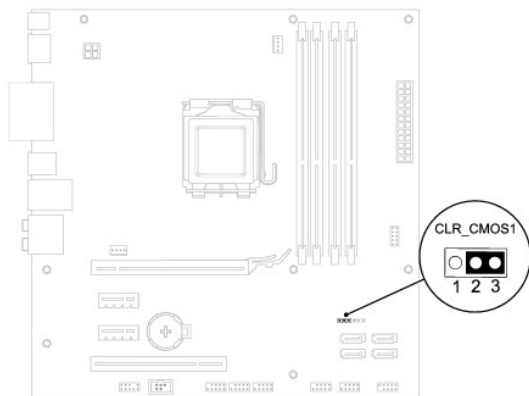
4. 2 ピンジャンパープラグを 2 番ピンと 3 番ピンから外し、1 番ピンと 2 番ピンに取り付けます。
5. コンピューターの電源を入れ、パスワードを消去します。
6. コンピューターの電源を切って、コンピューターおよび接続されているすべてのデバイスをコンセントから外します。
7. 1 番ピンと 2 番ピンから 2 ピンジャンパープラグを外し、2 番ピンと 3 番ピンに取り付けてパスワード機能を有効にします。
8. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
9. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

CMOS 設定のクリア

警告: 本項の手順を開始する前に、コンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

警告: CMOS 設定をクリアするには、コンピューターの電源コンセントを外す必要があります。

1. [作業を開始する前に](#)手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. システム基板上の 3-pin CMOS リセットジャンパー (CLR_CMOS1) を見つけます([システム基板コンポーネント](#)を参照)。



4. 2ピンジャンパープラグを2番ピンと3番ピンから外し、1番ピンと2番ピンに取り付けます。
5. CMOS設定がクリアされるまで約5秒お待ちください。
6. 2ピンジャンパープラグを1番ピンと2番ピンから外し、2番ピンと3番ピンに取り付けます。
7. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
8. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

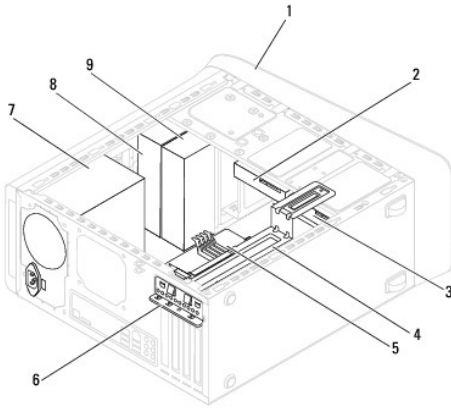
技術概要

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [コンピュータの内面図](#)
- [システム基板コンポーネント](#)

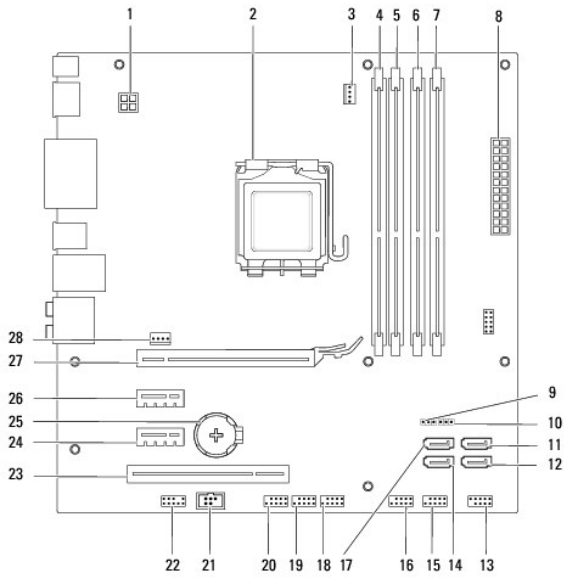
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

コンピュータの内面図



1	前面ベゼル	2	セカンドハードドライブ
3	プライマリハードドライブ	4	グラフィックスカードブラケット
5	システム基板	6	カード固定クランプ
7	電源装置	8	プライマリ光学ドライブ
9	セカンダリオpticalドライブ		

システム基板コンポーネント




1	電源コネクタ (PWR2)	2	プロセッサソケット
3	プロセッサファンソケット (CPU_FAN1)	4	メモリモジュールコネクタ (DIMM3)
5	メモリモジュールコネクタ (DIMM1)	6	メモリモジュールコネクタ (DIMM4)
7	メモリモジュールコネクタ (DIMM2)	8	主電源コネクタ (PWR1)
9	CMOS リセットジャンパ (CLR_CMOS1)	10	パスワードリセットジャンパ (PSWD1)
11	SATA コネクタ (SATA1)	12	SATA コネクタ (SATA2)
13	電源ボタンコネクタ (FP1)	14	SATA コネクタ (SATA4)
15	前面パネル USB コネクタ (F_USB1)	16	前面パネル USB コネクタ (F_USB2)
17	SATA コネクタ (SATA3)	18	前面パネル USB コネクタ (F_USB3)
19	前面パネル USB コネクタ (F_USB4)	20	前面パネル USB コネクタ (F_USB5)
21	S/PDIF コネクタ (SPDIF_OUT2)	22	正面パネルオーディオコネクタ (F_AUDIOT1)
23	PCI カードスロット (PC11)	24	PCI Express x1 カードスロット (PCI-EX1_1)
25	バッテリーソケット (BAT1)	26	PCI Express x1 カードスロット (PCI-EX1_2)
27	PCI Express x16 カードスロット (PCI-EX16_1)	28	シャーシファンコネクタ (SYS_FAN1)

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

 **メモ:** コンピューターを使いやすいするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性あることを示し、問題を回避する方法を説明しています。

 **警告:** 警告とは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。
© 2009 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用される商標: Dell, DELL ロゴ、および Studio XPS は Dell Inc. の商標です。Intel、および Intel SpeedStep は 米国、およびその他の国における Intel Corporation の商標、または登録商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista、および Windows Vista スタートボタンのロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

本書では、上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

2009 年 12 月 Rev. A00

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

トップカバー

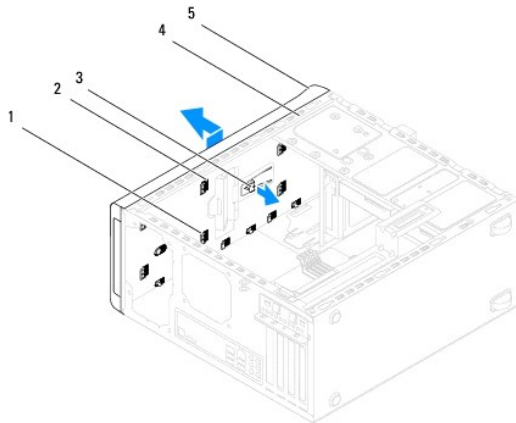
Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

- [トップカバーの取り外し](#)
- [トップカバーの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

トップカバーの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
5. リリースタブを引き、トップカバーをコンピューターの前面に向かってスライドさせます。トップパネルのスロットからトップカバータブを解除します。
6. トップパネルからトップカバーを取り外します。



1	トップカバータブ	2	スロット
3	リリーススタブ	4	トップパネル
5	トップカバー		

7. トップカバーを安全な場所に置いておきます。

トップカバーの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. トップカバーのタブとトップパネルのスロットの位置を合わせます。

3. カチッと所定の位置に収まるまで、コンピューターの背面に向かってトップカバーを押してスライドさせます。
 4. オプティカルドライブを取り付けます([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
 5. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
 6. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

トップ I/O パネル

Dell™ Studio XPS™ 8100 サービスマニュアル

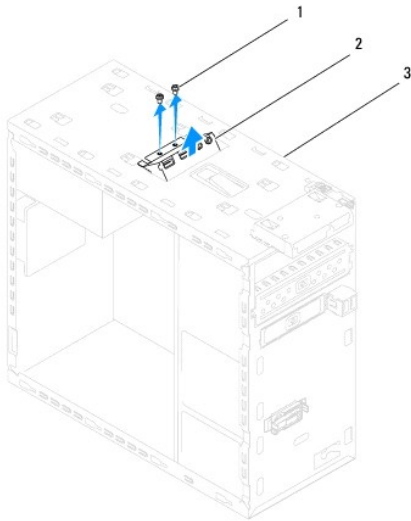
- [トップ I/O パネルの取り外し](#)
- [トップ I/O パネルの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

トップ I/O パネルの取り外し

メモ: 新しいトップ I/O パネルを取り付けるときに正しく元どおりに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
5. トップカバーを取り外します([トップカバーの取り外し](#)を参照)。
6. トップ I/O パネルをシステム基板コネクタ F_USB3 および F_AUDIO1 から外します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
7. トップ I/O パネルをトップパネルに固定している 2 本のネジを外します。



1	ネジ (2)	2	トップ I/O パネル
3	トップパネル		

8. トップ I/O パネルをコンピューターから慎重に取り外します。

トップ I/O パネルの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. トップ I/O パネルのネジ穴とトップパネルのネジ穴の位置を合わせます。
3. トップ I/O パネルをトップパネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。
4. トップ I/O パネルをシステム基板コネクタ F_USB3 および F_AUDIO1 に接続します([システム基板コンポーネント](#)を参照)。
5. トップカバーを取り付けます([トップカバーの取り付け](#)を参照)。
6. オプティカルドライブを取り付けます([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
7. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
9. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)